

Google for Startups と協力して スタートアップ&自治体ピッチを東京で開催します

豊橋市は、スタートアップや新規事業が持続的に生み出されるスタートアップ・エコシステムの充実に向け、首都圏のスタートアップ等との連携を強化するとともに、本市への誘致活動などに取り組んでいます。

このたび、Google for Startups 及び豊橋市を含む全国5自治体が連携し、各自治体で活動中のスタートアップと、同社の社員や首都圏の企業・スタートアップ等との交流の場を設け、共創・連携につなげることを目的としたイベントを開催することとなりましたので、お知らせいたします。

なお、豊橋市からは、本市が注力する農業イノベーションや豊橋技術科学大学の研究ノウハウ活用等の取組みについて紹介します。あわせて、豊橋技術科学大学発ベンチャーである合同会社サイナルジと、豊橋アグリミートアップをきっかけにJA豊橋と連携している株式会社ミライ菜園の2社が取組みについて発表し、事業拡大を目指します。

■イベント概要

1. 名称 スタートアップピッチ&自治体リバースピーチ supported by Google for Startups
2. 日時 令和7年2月14日（金）18:00～21:00
3. 主催 宇都宮市、北九州市、相模原市、静岡県、豊橋市
4. 開催協力 Google for Startups
5. 会場 Google for Startups Campus Tokyo
(東京都渋谷区渋谷3丁目21-3 渋谷ストリーム5F)
6. 参加者 80名程度 (Google for Startups Campus に登録しているメンバー等)
7. 登壇者 各自治体で活動中のスタートアップ10社 (5自治体×2社)
※登壇スタートアップにはGoogleからピッチプログラムの提供あり
8. タイムスケジュール

時刻	内容
18:00	開会挨拶
18:05-19:25	スタートアップピッチ&自治体リバースピーチ
19:30-21:00	名刺交換・ネットワーキング

9. 豊橋市で活動中の2社について

企業名（本社所在地）	企業概要
合同会社サイナルジ（豊橋市）	国立大学法人豊橋技術科学大学発のスタートアップ。独自の技術（特許出願済）により、これまで困難とされてきたフコキサンチンを含む藻類の低コスト大量培養に成功。抗肥満効果等の作用を持つ同成分を含有する原料・製品開発等に取り組む。
株式会社ミライ菜園（名古屋市）	「病虫害の発生を AI で予測する」防除 DX アプリ「TENRYO」で農家の所得の向上を目指す。豊橋アグリミートアップをきっかけに、JA 豊橋との実証を経て、本格導入がスタートした。また、新たに豊橋市内にも拠点を設置するなど、本市での取り組みを広げている。

■地域イノベーション推進室担当者のコメント

地域のスタートアップを知ってもらい、首都圏の企業等とのつながりをつくることのできる貴重な機会と捉えています。

今回は、本市がこれまで注力してきた農業イノベーションや豊橋技術科学大学の研究ノウハウ活用といった観点で2社に登壇をお願いしましたが、今後も、本市で活動するスタートアップが、首都圏で活躍できる場を設けていくことで、事業拡大を後押しできればと考えています。また、参加自治体間の横のつながりを深め、今後の連携のための良い機会にしていきたいと思えます。

【参考】

○本市のスタートアップ支援の取組みについて

- 本市では、スタートアップの育成・誘致により新ビジネスの創出に資する様々な取組みを進めているところです。
- 具体的には、本市の強みである、農業者、豊橋技術科学大学、地域企業が有する独自のノウハウや技術に注目し、それをスタートアップと掛け合わせることで、新たな価値を生み出すことを目指しています。
- 首都圏に駐在する職員が、首都圏のスタートアップの誘致を積極的に進めるとともに、地域のスタートアップとベンチャーキャピタルや投資家、企業などとの橋渡し役となり、スタートアップしやすい環境づくりをさらに加速させていきます。

問合せ先 地域イノベーション推進室 室長補佐 小野（電話 51-3155）